



かしこく やさしく たくましく 地域とともに

栃木中央小だより

令和8年度

4月号

全力 吾くん



〈目指す学校像〉「学びあい ふれあい 支えあい」子どもも大人も夢を育む学校

山本有三先生の教えを日々実践する学校

(文責 校長 阿部信太郎)

令和8年度スタート！

お子様の進級並びに入学、誠におめでとうございます。
今年度着任いたしました校長の阿部信太郎です。一人一人の夢を育むことができるよう、児童、教職員、保護者や家族、地域の皆様とともに力を合わせて進んでいきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



さて、本年度は、新1年生75名を迎え、児童数503名でスタートです。「『学びあい ふれあい 支えあい』子どもも大人も夢を育む学校」を目指し、教職員一丸となって、子どもたち一人一人の可能性を開花できるよう全力で取り組んで参りますので、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



**「学びあい ふれあい 支えあい」子どもも大人も夢を育む学校
山本有三先生の教えを日々実践する学校**

よろしくお祈いします！新任式・始業式・入学式



4/8(水)に、新任式と始業式を行いました。新たに加わった教職員を、2~6年生の元気な挨拶とやさしい笑顔で迎えていただきました。始業式では、校長から「たった一人しかない自分のよさをのびのびと発揮し、たった一度しかない一生を自らの意志で生き活きと切り拓く力」を身に付けるため、次の3つのことを頑張ってもらいたいと話しました。

1つは、何事にも「粘り強く取り組む」こと。自分や他の人の命、そして安全を大切に、粘り強く「やってみタイ」ことに挑戦してください。

2つ目は、「お互いを大切にする」こと。日頃、挨拶や返事などお互い気持ちよく生活できるよう、小さな親切に取り組んでいると思います。引き続き、お互いを大切にするために、日頃から「親切にシタイ」気持ちを忘れずに過ごしましょう。

3つ目は、「自分で考え、伝える」こと。いろいろな人と話したり、話を聞いたり、また、いろいろな本を読みましょ。そして、いろいろなことを、「考えタイ、伝えタイ」思いを大きくしましょ。

新学期を迎え、「がんばりタイ」という「タイ」を大きく育て、他にもたくさんのタイが泳ぐ学校にして欲しいとお祈いしました。好きなこと、得意なこと、苦手なことにも挑戦したり、小さな親切を大切にしたりできるよう、自分のタイを考えようと伝えました。

4/9(木)には、入学式を行いました。ピカピカのランドセルを背負って登校した新入生が、栃木中央小学校の大切な仲間になりました。学校生活のスタートに、子どもたちは胸をわくわくさせていました。

キラキラした元気いっぱい、夢いっぱいのまなざしで、しっかりと話を聞き、式に臨むことが出来ました。栃木中央小学校の新1年生のとても素晴らしい姿を見ることが出来ました。

子どもたちが、たった一人しかない自分と友達を大切にしながら、生き生きと活躍できるよう全教職員で指導・支援して参ります。



令和8年度の学校経営方針

本市名誉市民であり本校出身の山本有三先生の精神である「生命尊重・人権尊重・絆」を基盤に置き、「たった一人しかない自分のよさをのびのびと発揮し、たった一度しかない一生を自らの意志でいきいきと切り拓く力(生きる力)」を身に付けた児童の育成に努めます。



教育目標と目指す子ども像

本校の教育目標の達成に向け、児童の実態を踏まえ、人間味あふれ、たくましく生きる児童の育成を目指します。

| | |
|--------|----------------------------------|
| かしこく | ○ 主体的に学び、自分の考えを表現し合って課題解決を目指す子ども |
| やさしく | ○ 相手の立場や気持ちを考え、互いを大切にして協力し合える子ども |
| たくましく | ○ 自他の生命・安全を大切にし、粘り強くものごとに取り組む子ども |
| 地域とともに | ○ 地域に誇りをもち、地域に感謝する子ども |

目指す学校像

本校児童・教職員・家庭・地域がともに目指す学校像です。

「学び合い ふれあい 支え合い」子どもも大人も夢を育む学校
山本有三先生の教えを日々実践する学校

栃木西中フロック小中一貫教育の目標

小中9年間を通して育成を目指す子どもの姿を明確にして、小中・小小の連携を図りながら一貫性のある教育を推進します。

<目指す子ども像>

人間味あふれ、たくましく生きる児童・生徒

「たった一人しかない自分のよさをのびのびと発揮し、たった一度しかない一生を自らの意志で生き活きと切り拓く力(生きる力)」を身に付けた児童の育成に努めて参ります!



本年度の学校経営において、より重点的な取組を行うことの中から6点を紹介します。

- 山本有三先生の作品や生き方・考え方、地域に根差す文化・芸術的な取組を、各教科等の学習やふるさと学習に、効果的に活用します!
- 児童とのふれあいや教育相談を通して児童理解に努め、児童との信頼関係の構築に積極的に取り組みます!
- 自己肯定感を高め、自分に合った学び方を身に付けるため、家庭学習の課題や指導方法の工夫に努めます!
- タブレット端末の活用を通して、情報活用能力の育成を図ります!
- 児童が個別の目標達成に向け、意欲的に取り組む体育の授業の工夫改善を図り、運動への主体性を育みます!
- 幼稚園、保育園等と連携し、情報交換等による児童理解や架け橋プログラムの工夫改善により、架け橋期の教育の充実を図ります!